

# お知らせ

学校での体験型授業を支援するさまざまなメニューをご用意しています。

## ▶ 出前授業

・土偶・土鈴・土器作り、火起こし体験、勾玉作りなど  
(職員が学校に出向き、先生方の授業をサポートします。)



## ▶ 学校向け貸出資料

### ◆ 考古資料貸出キット ◆

土器や石器などの考古資料を各時代から厳選し、専用ケースに収納した貸出セットです。

### ◆ 道具貸出セット ◆

火起こし道具や、土器に文様をつけるための施文具などを貸し出しています。



## ▶ 職場体験学習

主に中高生を対象として、遺跡の発掘作業や出土した遺物の整理作業を体験。

職場体験学習は、考古博物館と共同で行っています。

# イベント情報

## ▶ 夏休みエントランスミニイベント

7月19日(土)～8月24日(日)  
トンボ玉、組紐、プラバンフローチ作りなど  
日替わりでイベントを実施します。

午前の部 10時～12時  
午後の部 13時～15時  
於：考古博物館エントランス

## ▶ 体験してみよう!! 古代の生活スタイル

第3回 8月25日(月) 古代の技を体験しよう!  
- 勾玉を作ろう・組みひもストラップを作ろう -  
於：南アルプス市ふるさと文化伝承館

第4回 9月21日(日) 富士山を知ろう! - 富士山で考古学ミニイベント -  
於：富士山周辺

山梨県埋蔵文化財センター  
**埋文やまなし** 第46号  
発行日 2014年7月31日

編集・発行  
山梨県埋蔵文化財センター  
〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923  
Tel 055-266-3016  
印刷 (株) 峽南堂印刷所

# 山梨県埋蔵文化財センター

ARCHAEOLOGICAL CENTER  
OF  
YAMANASHI PREFECTURE

# 埋文やまなし

<http://www.pref.yamanashi.jp/maizou-bnk/> 2014.07.31

第46号

# 特集! 発掘体験

## 発掘体験を通して地域の歴史を学ぼう!

発掘調査の体験を通じて、広く一般の方々に埋蔵文化財に対する興味や関心を深める機会として、年に数回、各地に眠る埋蔵文化財の調査を遺跡で体験する事業をおこなっています。

発掘調査作業を体感するとともに、埋蔵文化財調査事業の意味と地域の歴史を学んでもらいたいへん貴重な機会となっています。

みんな真剣な表情で発掘体験しているよ。  
滝沢遺跡(富士河口湖町)では、平安時代(今から約1,000年前)の遺跡の調査を体験したよ!



### 滝沢遺跡



担当者による現場説明

### 上ツケ遺跡



掘りかたの説明

## どうして発掘調査するの？

発掘調査によって、長い年月を経て土中に埋没した断片として存在する過去の人々の生活の様子やできごとなどの痕跡を復元していきます。そのため、道路や公共工事などによって遺跡が破壊されてしまう恐れが生じた場合には、開発工事の前に調査します。

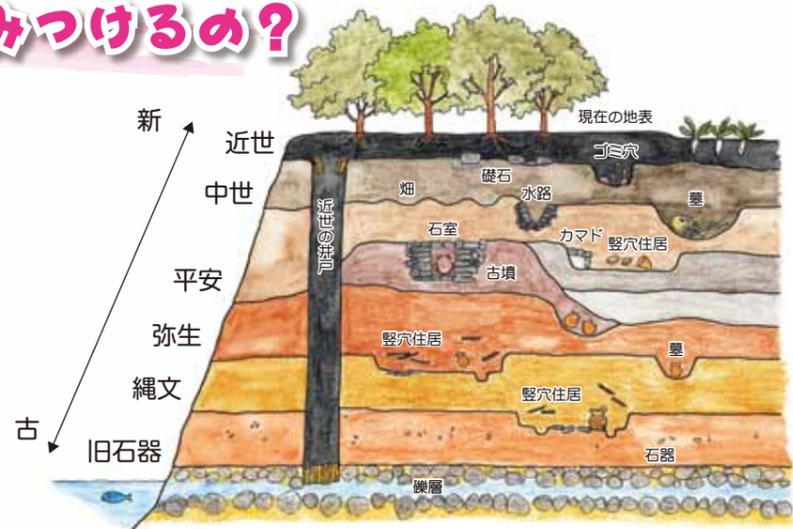


## どうやって遺跡をみつけるの？

・分布調査を行い、畑に土器や石器が落ちていないか、古墳や城郭、屋敷跡などがないか探します。

例えば・・・

- ・地形を観察する
- ・地表に露出している土器などを探す。
- ・地元の人に情報を聞く。
- ・試掘調査する。  
(届け出が必要) など



## 発掘体験の前に...

### 服装



・発掘作業現場は外での作業が基本であるため、危険が伴います。そのため、長袖、長ズボンなどの安全性や快適さを兼ね備えた服装が大事です。

### 道具

体験で使う道具はこれ！

移植ゴテ



掘り下げる時に使います。



土を集めるのに使います。



三角ホー

地面を削る時に使います。

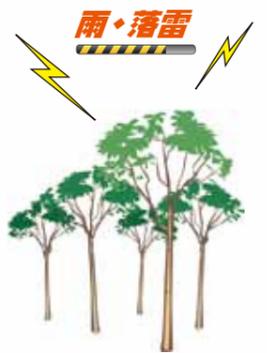
## 注意事項

- ・水分をこまめにとろう。
- ・現場内では機械(重機やベルコン)まわりに注意しよう。
- ・調査区内の杭や穴など足下に注意しよう。
- ・急な雨や落雷に注意しよう。
- ・発掘用具には刃が付いていて危ないので、注意しよう！

熱中症



雨・落雷



機械まわり



## 発掘調査ってこう進めるよ！

### 表土剥ぎ

重機で、遺物が埋まっている深さまで地面を掘り下げます。



### 遺構確認

住居跡などの遺構があるか、それがどのくらいの大きさかを確認します。



### 遺構の掘り下げ・記録

確認された遺構の中にたまった土を掘り下げて、遺構がどのような形で作られているのか、土がどのようにたまっているのか、土器や石器などがどこから出土しているかを図面や写真で記録していきます。



## いざ！発掘体験！！

### こんなことに注意しながら体験しよう。

- ・周囲の土の色を確かめながら掘っていきこう。
- ・一度に深く掘らないで、浅く、広く削っていく。
- ・遺物が出てきたらすぐに取り上げず、竹くしを刺してその位置に残しておこう。  
(出土状況を記録してから遺物を取り上げます。)

みその跡を掘っているとこだよ。



土器が見つかったよ。



・みんなが今立っているところはココ。  
・この絵の黒いところを掘り下げていこう。

上から見たところ

